

# BRVSTON



D/A コンバーター

## BDA-1



取扱説明書

2010年2月版

## ●安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。



### 警告

- 水に入れたり、ぬらさないでください。火災や感電の原因になります。
- 付属の電源ケーブルを他の製品に使用しないでください。
- AC100V 50/60Hz の電源で使用してください。これ以外の電源では、火災や感電の原因となります。
- 必ず専用の電源コードを使用してください。これ以外のもので使用すると火災の原因となります。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因になります。電源コードが傷んだら（断線や芯線の露出など）、直ちに使用を中止し販売店に交換をご依頼ください。
- 水が入った容器や金属片などを、機器の上に置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因となります。
- 万一、落したり筐体を破損した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。



### 注意

- 不安定な場所に設置しないでください。落下によるけがの原因となります。
- 以下のような場所に設置しないでください。
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・温度の特に高い場所、または低い場所
  - ・湿気の多い場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・振動の多い場所
- 機器をラックに設置する場合は、必ず専用のラックマウント金具を使用し、重量を支えるために全てのネジをしっかりと固定してください。落下すると、けがや器物を破損する原因となります。
- 配線は、電源コードを抜いてから説明書に従って正しく行ってください。電源コードを差し込んだまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- 電源を入れる前に、音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となります。
- 機器の移動は、電源プラグをコンセントから抜き、他の機器との接続を全て外してから行ってください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源プラグを抜くときに、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となります。
- ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

## ●保証書について

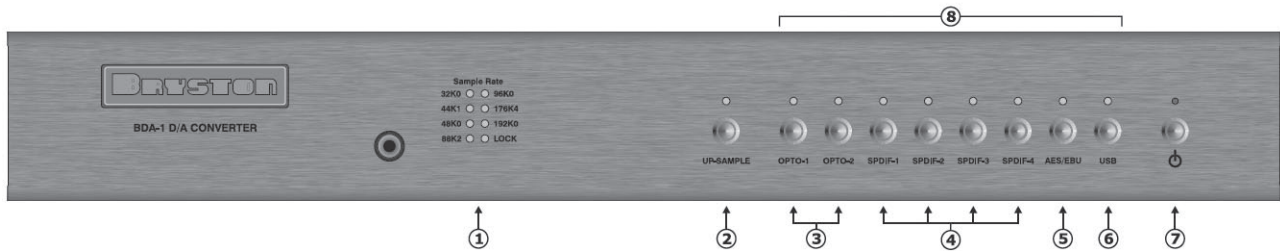
- ・保証書は必ず「お買い上げ年月日」「お買い上げ店名 / 所在地」の記入をご確認いただき、製品とともにお受け取りください。お買い上げ日より1年間は保障期間です。保証書記載事項に基づき、無償修理等を保証させていただきます。修理等はお買い上げの販売店までご依頼ください。
- ・お買い上げ時に「お買い上げ年月日」「お買い上げ店名 / 所在地」が正しく記入されていない場合は、保証書が無効になり、無償修理を受けられないことがあります。記載内容が不十分でしたら、速やかに販売店にお問い合わせください。
- ・改造など、通常の使用範囲を超えた取扱いによる故障や、設計・製造以外の要因で起きた不都合は期間内であっても補償の対象外となります。

### 故障かな？と思われる症状が出たときには

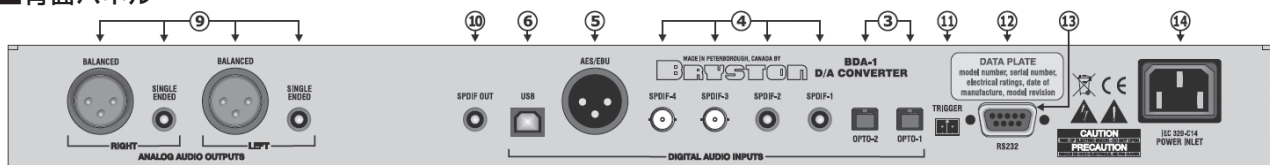
こちらの取扱説明書をもう一度よくお読みになり、接続や操作などをご確認ください。それでも改善されないときはお買い上げの販売店までお問い合わせください。調整・修理いたします。

## ●各部の名称と機能

### ■前面パネル



### ■背面パネル



① **Sample Rate LED / LOCK LED :**

選択したサンプリングレートを表示します。

② **UP-SAMPLE スイッチ / LED インジケーター :**

データをアップサンプリングする際に使用します。

- ・入力したデジタル信号が 32/ 48/ 96kHz の場合
  - 192kHz へアップサンプル
  - LED が緑色に点灯
- ・入力されたデジタル信号が 44.1/ 88.2kHz の場合
  - 176.4kHz へアップサンプル
  - LED がオレンジ色に点灯

(注) BDA-1 を動作させるための電源 (電圧) が不安定な場合には LED が赤く点灯します。

③ **OPTO-1 ~ 2 スイッチ / 入力端子 (Toslink) :**

光デジタルオーディオ入力端子です。前面パネルのスイッチを押して選択します。

④ **SPDIF-1 ~ 4 スイッチ / 入力端子 :**

同軸ケーブルの接続を行う RCA ピン端子と BNC 端子です。各端子 2 つずつ装備しています。前面パネルのスイッチを押して選択します。

⑤ **AES/EBU スイッチ / 入力端子 (XLR) :**

XLR コネクターの AES/EBU 入力端子です。ツイストペアケーブルを接続します。前面パネルのスイッチを押して選択します。

⑥ **USB スイッチ / 入力端子 :**

USB1.1 に準拠した USB 端子です。コンピューターと接続し、ストリーミングオーディオの入力に使用します。前面パネルのスイッチを押して選択します。使用する際はコンピューターの **コントロールパネル > サウンドとオーディオデバイス > 音声** の画面にて BDA-1 を選択していることを確認してください。

(注) USB ケーブルを抜き差しする際には、必ず BDA-1 本体がスタンバイ状態、かつコンピューターの電源が切れていることを確認してから行ってください。

⑦ **電源スイッチ / LED インジケーター :**

スタンバイ状態の際には LED は赤色に点灯します。電源が入っていない場合、またはヒューズが切れている場合には、この LED は点灯しません。

⑧ **入力信号 LED インジケーター :**

選択した入力ソースの LED が点灯します。デジタル入力信号が PCM 信号であれば緑色に、AC3 マルチチャンネルなどその他の信号、もしくは信号が入力されていなければ赤く点灯します。

⑨ **アナログ出力端子 :**

金メッキ RCA ピン (アンバランス) および金メッキ XLR (オス、バランス) 出力端子です。各端子 1 ペアずつ装備しています。

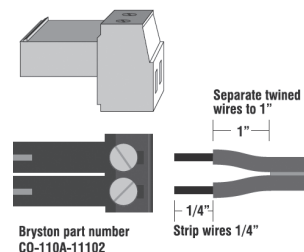
⑩ **SPDIF 出力端子 :**

入力ソースと同じ信号を未処理の状態です出力します (USB 入力ソースを除く)。

⑪ **リモートトリガー入力端子 :**

Bryston プリアンプなどの外部機器と接続し、電源オン/オフのリモート切替を行うユーロブロック端子です (パーツ型番 CO110A-11102)。リモートトリガー入力端子を通じて 3 ~ 12V の電流が供給されると、接続した機器に同期し、BDA-1 の電源を切り替えます。

リモートトリガーによる電源の切替は、前面パネルの電源スイッチより優先されます。BDA-1 にすでに電源が入っている状態で外部機器に接続した場合は、外部機器側から電源を一旦リセット (オフ→オン) して、リモート切替を有効にしてください。



⑫ **データプレート :**

製品型番、シリアルナンバー等、重要な情報を記載しています。剥がさないようにしてください。

⑬ **RS232 端子 :**

コンピューターと接続し、ソフトウェアをアップデートする際に使用します。

⑭ **電源端子**

付属の電源ケーブルを使用してください。

## ●クイックスタートガイド

1. BDA-1 の前後に接続する外部機器（コンピューター、CD プレイヤー、プリアンプなど）を適切なケーブルで接続してください。

(注) USB ケーブルの抜き差しは必ず BDA-1 がスタンバイモードになっていること確認してから行ってください。  
本体の前面右端の電源スイッチ (⑦) 上部の LED が赤く点灯していればスタンバイモードです。

2. BDA-1 前面パネルの電源スイッチ (⑦) を押し、BDA-1 本体に電源を入れてください。  
電源が ON になると電源スイッチ上部の LED が消灯します。

3. BDA-1 前面パネルのスイッチ (③～⑥) (OPTO1 ～ 2, SPDIF1 ～ 4, AES/EBU, USB) から入力ソースを選択してください。  
入力信号 LED インジケーター (⑧) は、デジタル入力信号が PCM 信号であれば緑色に、PCM 以外の信号 (AC3 マルチチャンネルなど) もしくは信号を入力していない場合、赤く点灯します。

4. 選択したデジタル信号のサンプリングレートを検出し、同期が完了すると Sample Rate LED と LOCK LED (①) が緑色に点灯します。(LED が点灯しない場合には、外部機器が正しく BDA-1 へ接続されているかを再度ご確認ください)

5. 突然大きな音が出ないよう、プリアンプのボリュームは絞りきった状態で音楽ソースを再生し、徐々にボリュームを上げてください。

(注) BDA-1 には出力を調整する機能がありません。

6. BDA-1 本体の中央部に配置されている UP-SAMPLE スイッチ (②) をお好みにより選択 (オン / オフ) してください。  
音楽ソースのサンプリングレートを 192kHz または 176.4kHz にアップサンプルします。  
詳細は 5 ページ : UP-SAMPLE スイッチの項を参照してください。

**●システム仕様**

周波数特性 (± 0.1dB)	20Hz ~ 20kHz
S/N 比	140dB (アンウェイト)
THD+N	0.002% 以下
IMD	0.002% 以下
ジッター	測定限界以下
出力レベル	2.3V (アンバランス) / 4.6V (バランス)
質量	5.7kg
寸法 (幅×高×奥行)	432 × 44 × 286 (mm)

この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。

10/02



ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881  
E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <http://www.hibino-intersound.co.jp/>